

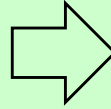
多角的な農業ビジネスを展開し、新たな取組に挑戦し続ける経営体 ～(有)アグリ：サポート（愛知県海部郡飛島村）～

経営体の概要

平成24年

基幹作物：水稻、小麦、大豆、露地野菜
(ほうれんそう、キャベツ等)

経営面積：256ha



令和4年

基幹作物：水稻、小麦、大豆、露地野菜
(ほうれんそう、キャベツ等)、
施設野菜

経営面積：331ha

取組の経緯と経営転換のポイント等

多角的な農業ビジネスを展開するため、平成11年に有限会社アグリ：サポートを設立。国営事業等の実施により排水性が向上したため、水稻以外でも水田を中心に小麦、大豆、露地野菜を支障なく栽培している。さらに水耕栽培、葉物野菜の冷凍加工、酒米の作付けなど農業の様々な分野を幅広く展開することでリスク分散を行い、経営の安定を図っている。また、ほ場が1ha区画に整備されたことで機械作業がしやすくなり農作業効率が上がった。食育活動にも積極的に取り組んでおり、農業体験のイベントや、学校で米作りや野菜作りの授業を毎年開催するなど地域農業の活性化に取り組んでいる。

営農改善のポイント

①栽培技術の確立・向上

会社設立時から、安心・安全な農作物を栽培するために減農薬、減化学肥料による栽培にこだわっている。米や野菜の計18品目でエコファーマー計画の認定を受けている。また地域環境、安全性に配慮して、節減対象農薬や化学肥料の使用を減らした農産物に送られる生協の「栽培自慢」にも平成25年から認定されている。



立松代表

②流通・販売の工夫

米、野菜とも外食チェーンや生協などと「播種前契約」を結び、直接販売している。米、野菜の半分以上を契約栽培することで、市場価格に左右されることなく、経営の安定につながっている。冷凍野菜の原料の生産と、冷凍工場での加工を自社で行っており、冷凍ほうれんそうにおいては愛知県の学校給食に年40t直接販売している。冷凍野菜では規格外の大きさの野菜を使用できるので、収益性の向上につながっている。



冷凍工場

事業概要

事業種：国営施設機能保全事業

関係市町：愛知県名古屋市、一宮市、津島市、江南市
稲沢市、愛西市、清須市、弥富市、あま市
海部郡大治町、同郡蟹江町、同郡飛島村

受益面積：11,608ha

事業期間：平成27年～令和8年

事業目的：排水改良

主要工事：排水機場改修2か所 排水路改修 L=0.1km
排水管理施設改修一式

位置図



尾張西部地区

<問い合わせ先>

東海農政局

農村振興部農地整備課
課長補佐(競争力強化事業推進)・営農指導係
電話：052-223-4638

(令和4年度調査時点)